

Volunteer Center

ボラセンだより



編集・発行
東金市ボランティアセンター
〒283-0005
東金市田間三丁目9番地1
ふれあいセンター 2F
TEL 0475-52-5198
FAX 0475-52-8227



ボラセンだより 第53号 2017年 2月発行

e-mail togane.shakyo@cronos.ocn.ne.jp
http://www.togane-shakyo.jp/



学校に限らず、地域の自治会やボランティアグループ等で福祉について学びたいというご希望があれば喜んでお手伝いさせていただきます。ボランティア・市民活動センターへお

ボランティア・市民活動センターでは、市内の小中学校や自治会などからの依頼を受け、福祉教育のお手伝いをしています。具体的には講師の調整や体験の実施等です。例えば学校から「聴覚障がいについて知りたい」という依頼があれば、東金市聴覚障害者協会と連絡をとり、学校へ行く日程の調整、事前に先生と内容の打合せ等を行います。必要に応じて当日の運営のお手伝いをします。今年度もこれまで市内四つの小学校より六プログラムの依頼があり、実際に学校へ訪問して授業を行ってきました。しかし、私達センターの職員だけでこの取り組みが出来ません。学校等実際に教えるに任せてくれる、ボランティア講師の皆さんの協力があるからこそ成り立ちます。「東金市がより住みよい街になれば」と、福祉教育をお手伝いしてくれる方々のおかげです。視覚障がい、聴覚障がい、肢体不自由の方々が毎日の生活の様子や趣味のこと、生活する上で不便なことなどをお話くださり、努力と工夫で、日々の生活を生き生きと暮らしていることを知り、さらにみんなが暮らしやすくなるために何をしたらいいだろうと考えるきっかけを作ってくれています。

「福祉教育」
サポーターしています。



ナルク東金「そよ風」

代表 川辺 美恵子

ナルクは22年前に企業退職者によって設立されました。当時「人生80年の時代、退職後残された時間をアクティブに」と「自立、奉仕、助け合い」の3つの理念を掲げボランティア活動を生ながら生涯現役を目指しています。現在国内に122の拠点があります。

東金拠点は平成21年に千葉県で9番目の拠点として設立、高齢者の自立支援を中心に会員の長年培った技能を生かし、市民参加のサロン活動を行っています。毎月第3木曜日のサロン活動も開催。毎月木曜日の手芸サロンは設立当初から「エコたわし」「布草履」「雛人形」など季節に合わせて企画しています。

一緒に生きがいづくりをしませんか。
ナルクはニッポン・アクティブライフ・クラブの通称です。

- 2月22日(水)
13:30～15:30
「ひな人形」(古布で豆雛)
会場・ふれあいセンター
- 3月3日(金)
14:00～15:00
五根サロン「歌声」(春の歌)
会場・五根の家



城西国際大学薬学部模擬患者会 (JIUSP)

薬学部学生が医療面接の練習をする際、相手役として患者役(模擬患者=SP)を演じます。演技はシナリオを使った5分程度のもので、数回の練習で演じられるようになります。学生教育やコミュニケーションに興味のある方、一緒にいかがですか。

活動日: 毎月第2火・木曜日午後(その他不定期に授業参加)

場所: 城西国際大学薬学部

内容: 模擬患者の演技練習、授業参加

問合せ: 城西国際大学薬学部

e-mail jiu_sp@jiu.ac.jp

河合 53-4561

神谷 53-4612



助成情報

パルシステム千葉

NPO助成基金



0475-5215198

東金市ボランティア

市民活動センター

お問い合わせ

(生活協同組合パルシステム千葉)
環境や福祉など様々な課題に主体的に取り組む活動している団体、これから取り組むものとしている団体・個人を資金面で助成する制度

ボランティア募集してます。

★東金市

簡易マザーズホーム

障がいがあったり、発達に遅れのみられる子どもたちが通う施設です。

☆姉妹の見守り

日時: 毎週月・水曜10時~11時半

☆卒業生の遊び相手

毎週木・金曜15時~17時



場所: ふれあいセンター

連絡先: マザーズホーム(松島)

●千葉食育ボランティア

学校教育や地域活動の場で「食」や「農林水産業」に関する知識や経験などをお話しただいたり、郷土料理などの調理実習、農業体験の受入などをしていただけの方、随時募集中

※詳しくは千葉県農林水産部

安全農業推進課 食の安心推進室

☎043-223-3092

またはボランティアセンターまで

●ジャパンケア東金

(小規模多機能型居宅介護施設)

入居者に手芸、書道、折り紙など手を使っていることを教えて下さるボランティアを募集中です。

会話を楽しむことも皆さん待っています。

活動日 13時~14時30分

(都合のつく日)

連絡先 ジャパンケア東金

斉藤・岸 堀上8-1

☎50-9521



ボランティア養成講座

☆手話でこんにちは



日時: 2月25日(土)

3月11日(土)

13時30分~15時30分

会場: ふれあいセンター2階

栄養指導室

対象: 市内在住の方

定員: 20名

参加費: 2日間で500円

☆災害ボランティアセンター
立上げ運営研修

日時: 3月18日(土)

9時30分~12時

会場: ふれあいセンター

2階栄養指導室

講師: 特定非営利活動法人

千葉レスキューサポートバイク

対象: 災害ボランティアについて学びたいという方

定員: 50名

参加費は無料です。

詳細はボランティア

センターまで



ボランティアセンター

市内の施設や公民館で、給手紙や手芸、将棋や囲碁を教えたり一緒にやつてくれる方

※ボランティア

センターまで



ボランティアセンターから



「ボラセンだより」第53号いかがでしたか? ご意見や感想をぜひお聞かせ下さい。「お知らせ」や「情報」などの原稿もお待ちしています。

東金市ボランティア・市民活動センター

TEL 0475-52-5198 FAX 0475-52-8227

感想やお便りはメールでも OK! です。

togane.shakyo@cronos.ocn.ne.jp



昨年末、携帯電話をスマホに変えました。パソコンを立ち上げなくても、物を調べたりメールを確認したりと便利で快適です。スマホを使い、買い物やネットバンキングと利用は様々。携帯電話より少しサイズが大きいのとバッテリーの持ちが難点でしょうか。お陰でパソコンが伸び悩んでいるようです。ディスクトップのパソコンなど殆ど見当たりません。便利な物が出てくると、忘れられてしまふ物があるのは仕方ないことなのでしょう。大事なものを失うことのない生活をしたくないものです。(たあち)

